

2019年5月10日

各 位



会社名 J C R ファーマ株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信  
(東証1部 コード番号4552)  
問合せ先 執行役員経営企画本部長 本多 裕  
(TEL 0797-32-8591)

ペプチドリームとJCRファーマの共同研究において  
血液脳関門通過性を付与するキャリアペプチド創製のお知らせ

当社とペプチドリーム株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：リード・パトリック）は、2016年2月に開始した共同研究において、血液脳関門通過を可能とするキャリアとしての特殊環状ペプチドの創製に成功したことをお知らせいたします。

詳細につきましては、別紙をご覧ください。

なお、本件に関する今期当社連結業績への影響は、期首計画に織込み済みであるため、2020年3月期の連結業績予想の数値から変更はございません。

以 上



2019年5月10日  
ペプチドリーム株式会社  
<http://www.peptidream.com/>  
(証券コード：4587 東証第一部)

JCRファーマ株式会社  
<http://www.jcrpharm.co.jp/>  
(証券コード：4552 東証第一部)

各 位

## ペプチドリームとJCRファーマの共同研究において 血液脳関門通過性を付与するキャリアペプチド創製のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、東証第一部、以下「ペプチドリーム」）とJCRファーマ株式会社（代表取締役会長兼社長：芦田 信、本社：兵庫県芦屋市、東証第一部、以下「JCRファーマ」）は、2016年2月に開始した共同研究において、血液脳関門（Blood-Brain Barrier：BBB、以下「BBB」）通過を可能とするキャリアとしての特殊環状ペプチドの創製に成功したことをお知らせいたします。

多くの薬物はBBBを容易に通過することができず、脳内への取り込み効率の低さが中枢神経系疾患の医薬品開発において大きな課題となっています。このたび創製したキャリアペプチドは、様々な種類の薬物に対し、ペプチド-薬物複合体（Peptide Drug Conjugate、以下「PDC」）とすることでBBB通過能を付与し、脳内への取り込み効率を向上させる効果があります。このキャリアペプチドは、抗体を中心とするタンパク質、ペプチド、核酸、低分子化合物等、幅広い薬物への応用が可能ですが、既に抗体医薬のBBB通過において極めて有効であることを動物モデルで実証済みです。また、低分子化合物を中心とした他の薬物への応用についても、体内動態を含む実証データの確認を引き続き進めて参ります。

今後、両社はBBB通過能を付与したい薬物にこのキャリアペプチドを付加することで、新たに脳内での薬効が期待できる薬物の創製を推進するとともに、第三者へのライセンス活動を開始いたします。第三者へのライセンス活動においては、手続き効率化の観点から問い合わせ窓口、および契約締結からキャリアペプチドの供給まで主としてペプチドリームが担当します。本キャリアペプチドのライセンス活動によって得られる収益は、ペプチドリームとJCRファーマとの間で分配されます。本キャリアペプチドを活用することで、現在有効な治療薬が存在しない様々な中枢神経系疾患等において医薬品開発が大きく加速することを期待しています。

以上

【ペプチドリーム株式会社 代表取締役社長 リード・パトリック、取締役副社長 舛屋圭一  
のコメント】

BBBを通過させて薬剤を脳内に届けるという創薬研究開発における大きなチャレンジに対して、一つの解決策を提供できることに大変興奮しております。特に中枢移行性が極めて乏しいとされる抗体を中心とするタンパク製剤を脳内に運べることのメリットは極めて大きいと考えています。ペプチドリーム及びJCRファーマがそれぞれキャリアペプチドを使用して独自にPDCを開発するだけでなく、広く第三者へライセンスすることで中枢神経系疾患領域等における医薬品開発の全体的な加速に貢献できると考えています。

【JCRファーマ株式会社 代表取締役会長兼社長 芦田 信のコメント】

当社独自のBBB通過技術である“J-Brain Cargo<sup>®</sup>”に関する知見と、ペプチドリーム独自の創薬開発プラットフォームシステムによる特殊環状ペプチド創製技術を用い、2016年2月から開始した両社の共同研究における成果として、BBB通過を可能とするキャリアとしての特殊環状ペプチドの創製に成功したことは大変嬉しく思います。この成果を活かし、今後もより多くの患者の皆さんの治療に貢献できるよう、引き続き両社で取り組んでまいります。

【ペプチドリーム株式会社について】

ペプチドリーム株式会社は、「日本発、世界初の新薬を創出し社会に貢献したい」という創業理念のもと、2006年7月に設立されました。独自の創薬探索システムPDPS(Peptide Discovery Platform System)を用い、極めて広範囲にわたる特殊ペプチドを多数(数兆種類)合成し高速で評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創生、リード化合物の選択、もしくはファーマコフォアの理解を極めて簡便にしかも効率的に行えるようにしました。これによりペプチドリーム株式会社は特殊ペプチドを用いた創薬企業の世界的なリーダーとして世界中の病気で苦しんでいる人々に画期的新薬を提供することを使命として、研究開発に取り組んでおります。

【JCRファーマ株式会社について】

「医薬品を通して人々の健康に貢献する」という企業理念のもとで、様々な疾患で苦しむ患者さんのために、JCRファーマの持つ高レベルの技術を結集して付加価値の高い新薬の開発を進めています。2010年には日本初となるバイオシミラーとして「エポエチンアルファBS注JCR」を発売し、2016年には日本初となる他家由来再生医療等製品「テムセル<sup>®</sup>HS注」を発売しました。更に、昨年11月には、JCRファーマにとって初となるライソゾーム病治療酵素製剤として「アガルシダーゼ ベータBS点滴静注JCR」を発売しました。創業40周年を迎えた2015年度には、初となる中期経営計画を公表しました。創業以来ターゲットにしている希少疾病用医薬品分野に独自のバイオ技術、細胞治療・再生医療技術で挑戦し、「グローバルで存在感のある研究開発型企業」としてさらなる飛躍を目指しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ペプチドリーム株式会社 IR広報部 岩田

TEL : 044-223-6612

JCRファーマ株式会社 経営企画本部 広報・IR担当

TEL : 0797-32-8591

【本件キャリアペプチドのライセンス・共同研究に関するお問い合わせ先】

ペプチドリーム株式会社 BBBキャリアペプチド窓口

E-mail: bbb-pdc@peptidream.com